

# 中西山・東山

2015.10.29 (木、晴れ) Fさんと

長野市在住のFさんとは2004年の9/25～26に実施された県山岳総合センター主催の「中高年安全登山研修会」(講習のあと山中で懸垂下降・救急法・ツェルトでのビバーク等)に参加した時に知り合い、以降年賀状の交換等が続いていました。彼の仕事が一段落して一緒に登山をしましようとの話が持ち上がり、当初は10/17日でしたが延期になっていました。目的地は長野市から比較的近い旧鬼無里村の水芭蕉で有名な奥裾花自然園から登る中西山・東山に私の希望で決めました。私にとっては東山は訳ありの山です。理由は先日の新聞記者との取材に関して「信州百名山」登頂の再チェックをした所、東山には登って無い事が判明しました。(手前の中西山までしか実際は登って無かった)その為に昨日登りました。

自宅 4:00～(白馬村経由、60KM) 5:20 奥裾花観光センターP (F氏と合流) 6:30～6:55 奥裾花自然園登山口 7:00～8:00 稜線分岐 8:10～8:35 中西山(1741M) 8:40～9:30 危険箇所通過地点 9:40～10:45 東山(1849M、信州百名山、昼) 11:35～13:25 中西山 13:55～14:10 分岐～(キノコを採りながら下山) 16:00 奥裾花観光センターP (解散) 16:10～17:45 帰宅

奥裾花観光センターの駐車場は信州百名山の最難関の山で私にとっては最後の山となった堂津岳(1927M、夏道が無く、道路が開通するGWから藪の出ない1週間位までの残雪期しか登れない山)登山の為に2010年5/1に車中前泊した懐かしい場所。Fさんと合流して林道は車両通行止めの為に自然園の登山口まで舗装道路を歩く。

奥裾花観光センター(中央高台) 全景



自然園入口が登山口です



ブナ林の中の登山道を稜線目指して登る。途中何箇所かに熊除けの鐘が置いてある。稜線に到着、最近まで右折して奥西山・堂津岳方面への登山道は無くて完全な藪であったが、3年前から地元で藪を刈り払い毎年手入れをして登山道を整備してきたとの事で残雪期以外でも登れるようになったとの噂は聞いていたし、出がけにネットで調べてみた。

100Mほど歩いてみたが、なるほど結構幅広に道が続いている。信州百名山の挑戦者には「朗報」だ。しかし分岐箇所には案内板が全く設置されていない。

中西山です



登山道入口



この先東山までも全く案内板等は無かった。遭難事故防止上からも要所に何箇所かは設置すべきだと感じた。我々は左折して中西山に向かう。目の前に戸隠山・戸隠西岳、その左には高妻山・乙妻山が大きくそびえる。更に妙高～火打～焼山～天狗原・金山～雨飾山・大渚山～明星山。その手前には奥西山・堂津岳が。反対側は冠雪した後立山連峰が並んでいる。素晴らしい展望だ。

堂津岳まで夏道が出来ました



中西山山頂



今日はこの先アップダウンも多く、結構時間がかかりそうなので先を急ぐ。道が細くなり、ヤブっぼい道を右に北アルプス・左に戸隠連峰も見ながら進む。地図に掲載されている○危マークのやせ尾根と滑りやすい土の急坂にはロープが数本設置されていた。以降は増々熊笹のヤブが濃くなって続く。北海道以外で私が登った山では一番ヤブっぼい登山道であった。(御飯岳・安平路山・戸隠西岳・焼山等は私が登る直前にいずれも刈り払いがされていたので) 心細い登山者が帰路迷わないようにと笹を目印として折ったのだろう、笹が所々

で折られていた。アップダウンも結構あってやっと東山山頂に着く。

右から高妻山・乙妻山・地藏山・妙高山・黒沢岳・

火打山・焼山。手前奥西山、その奥が堂

白馬三山



危険箇所です



目指す東山



危険箇所通過地点で雨飾山～火打山



藪道と戸隠西岳



広く刈り払いがされているが「山名標」が小さな不完全な物しか無い。寂しい限りだ。事前に知っていれば作って持参したのにと悔やむ。(自作の山名標や記念標等を山頂に設置するのは自然保護上から禁止されているが、こんな、正規な物が無い場所は認められるべきだと思う) この山は登山道の整備状況が悪いので登る人も少ないし、登る人のほとんどは信州百名山の挑戦者だと推測する。あまり休まないで此処まで来たのでユックリ昼食・休憩する。Fさんが重い水を持ってきてカレーうどんを作ってくれた、美味しかった。有難うございました。



#### ←アップダウンの細い登山道

眼下にコルチナスキー場の「白馬グリーンプラザホテル」がハッキリ見える。独特の建物だ。その上には大雪渓と白馬岳、チョット雲がかかってきてしまったが。隣は黒鼻山だが登山道らしきかすかな道？も見えるが如何なのか？(地図上はここまで) 往路を戻る。今日は誰にも合わなかった。キノコを探しながら下山するが、ここも倒木が古くて乾燥しているせいかお目当てのナメコは無、ムキタケだけ採れた。終始私のペースで歩いてしまったのでFさんには申し訳なかったです、又機会があったらご一緒して下さい。

#### 案内板



赤沼健治